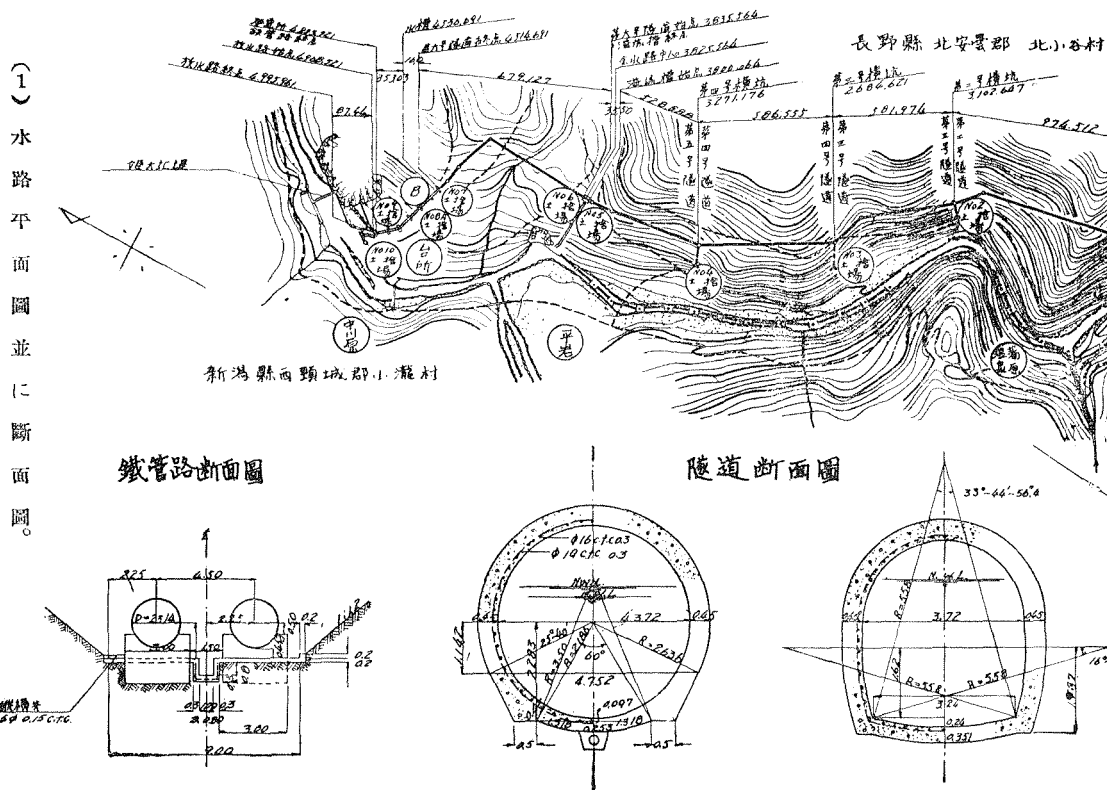


# 電 氣 化 學 工 業 株 式 會

河川名 姫川水系姫川  
 取水口位置 長野縣北安曇郡北小谷村オフナ  
 ゼ9240番地4號  
 放水口位置 長野郡北安曇郡北小谷村臺所99  
 61番地4號  
 取水量 姫川25.04立方米  
 使用水量 最大25.04立方米、常時10.00立方  
 米、特殊15.04立方米。  
 落差 有効落差115.89米、總落差123.37  
 米。

理論水力 最大23,438k.w.常時11,357k.w.  
 殊特17,081k.w.  
 導水路 總亘長4,359米491、コンクリート  
 造隧道にして敷勾配1/1000  
 取水口 コンクリート造開渠にして長80米  
 幅30.0米。  
 溢流槽 コンクリート造にして延長35.5米  
 内法上幅7.7米、最大水深5.5米。  
 長方形にして土砂吐1門を備ふ。  
 餘水路はコンクリート造上幅4.5



# 社 大 網 發 電 所 工 事

米敷幅3.0米、垂直高2.5米

**水 槽** コンクリート造、内法長1.0米、幅8.0米、深さ7.7米。制水設備として幅3.5米高3.0米の鐵管水門2連、土砂吐設備として幅高各0.8米の水門1連を備ふ。

**水壓管路** 水壓管は軟鋼製内徑2.314米2條にして上流側延長389.529米、下流側387.017米、總重量747.529噸、全電氣熔接管なり。7個のコンク

リート造大支臺及92個の小支臺を以て支持す。水壓試驗水壓1.5倍10分間。保安裝置として油壓式自動水壓調整器を備へ、水壓上昇を15%以下に保たしむ。制水弁はバッターフライ型にして近路辨を備へ油壓式にて自動操作を行ふ。大阪製鎖造機株式會社の製作なり。

**吸 出 管** 型式曲管型、吸水面全負荷時許容最大3.6米、無負荷時5.0米。

**放 水 路** 亘長87.44米、敷勾配1/700、コンクリート造開渠にして敷幅11.0米上幅13.876米、高2.876米、水深1米とす。

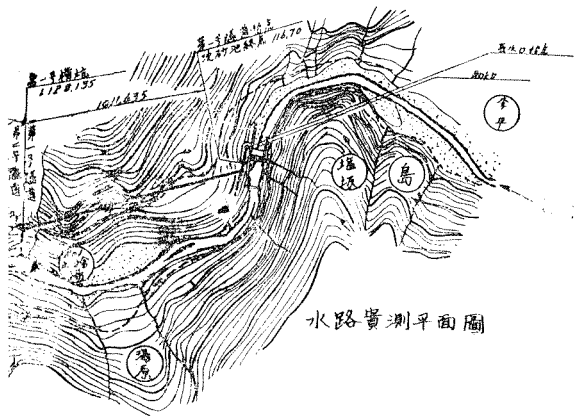
**水量測定設備** として放水路に鈎箱式測水所を設く。

**水 車** 豎軸單流渦卷型、最大出力14,000キロワット、常時12,720キロワット、使用水量定格12.52立方米毎秒最大13.90立方米毎秒。回轉毎分450~375電業社原動機製造所製。

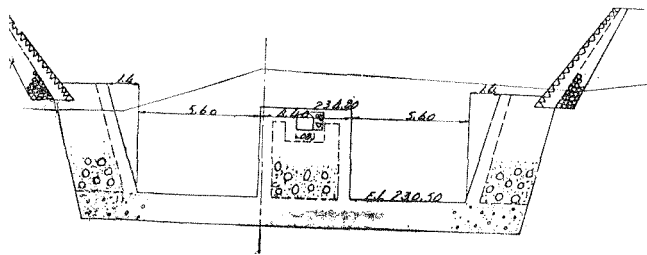
**發 電 機** 同期交流豎軸回轉界磁型、容量15,000K.V.A. 力率80%、周波數50及60サイクル、回轉數50サイクル毎分375回60サイクル毎分450回、製作芝浦製作所。

**工 期** 昭和11年8月1日起工、昭和13年2月6日竣工。

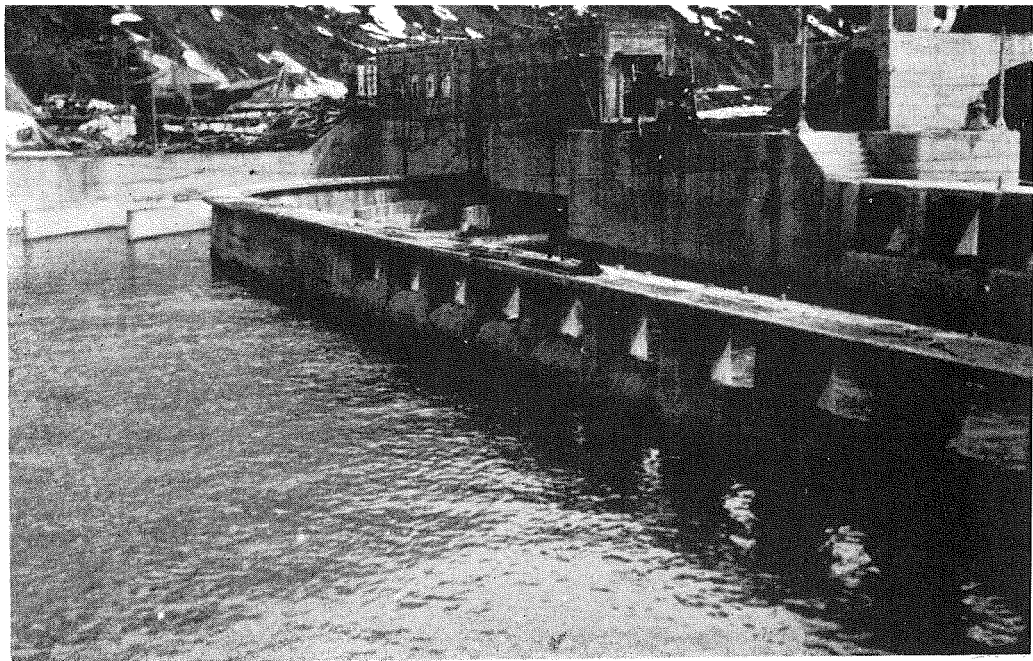
**工事關係者** 〔土木〕技師鈴木準一、深井貫一 請負第一工區錢高組、第二工區飛鳥組。〔電氣〕技師中谷潔、久保寧一、据付工事請負野口電氣工業所



放水路断面圖

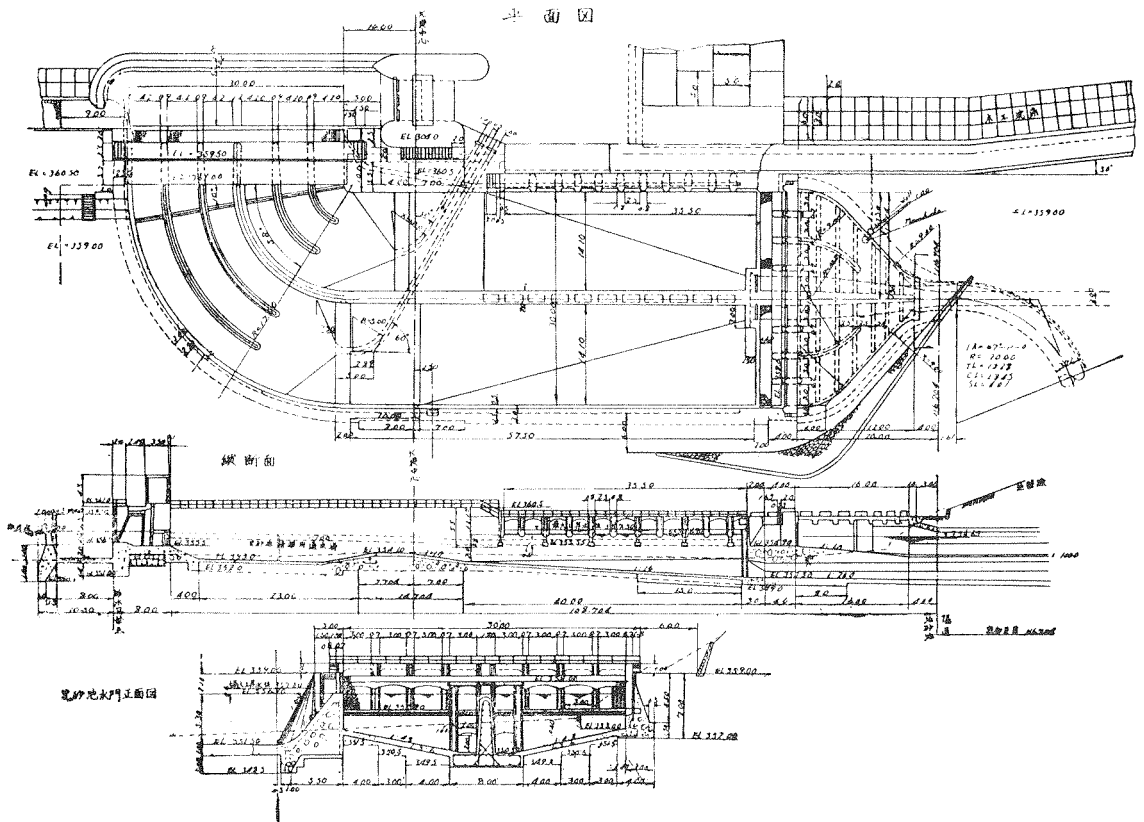


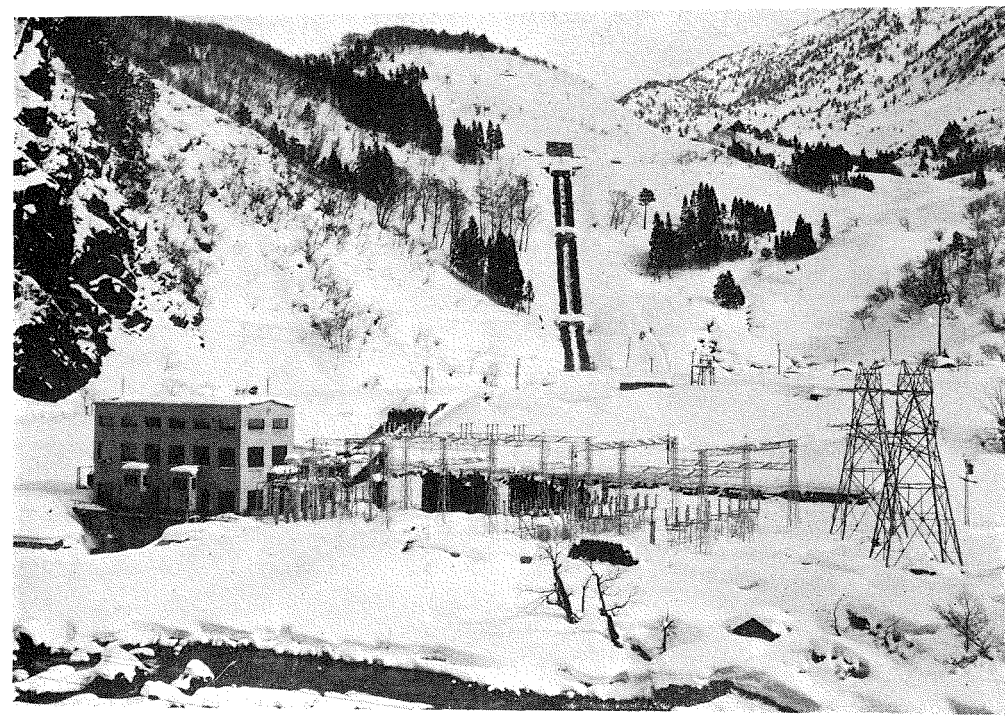




(5) 沈砂池の一部・下流より取入口を見る。

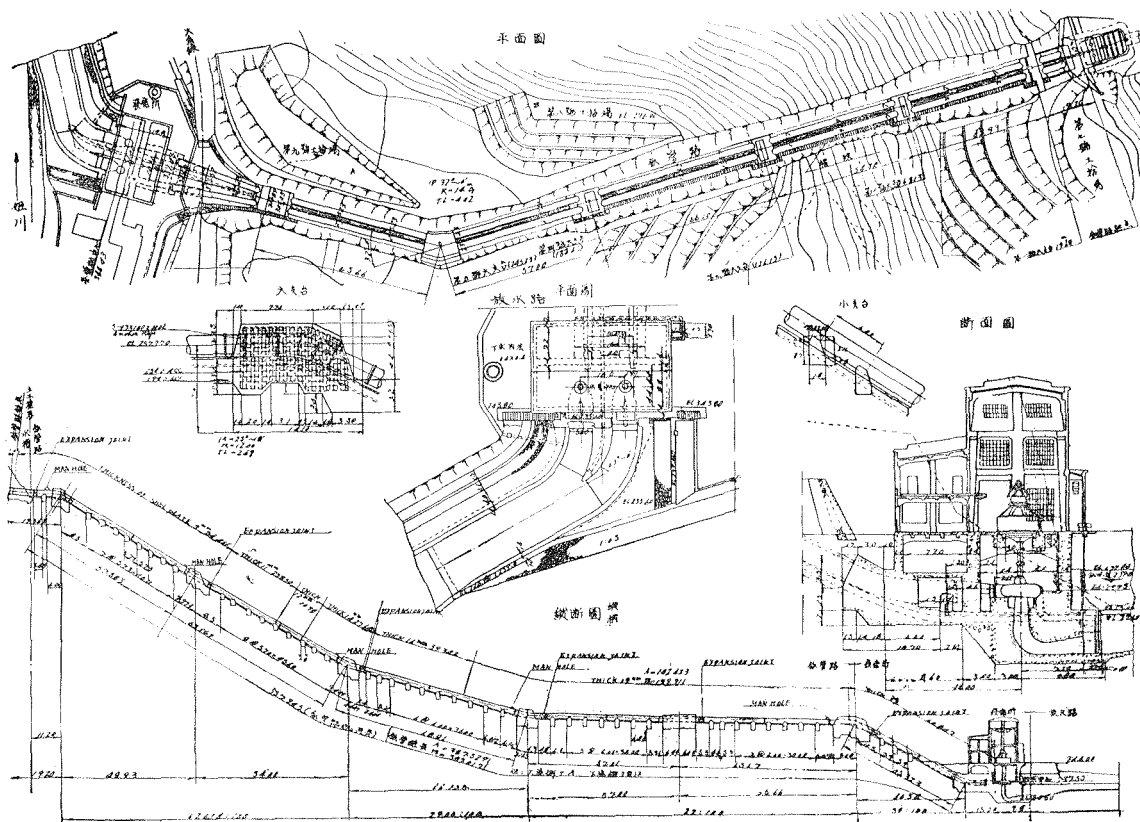
(6) 沈砂池平面並に断面圖。



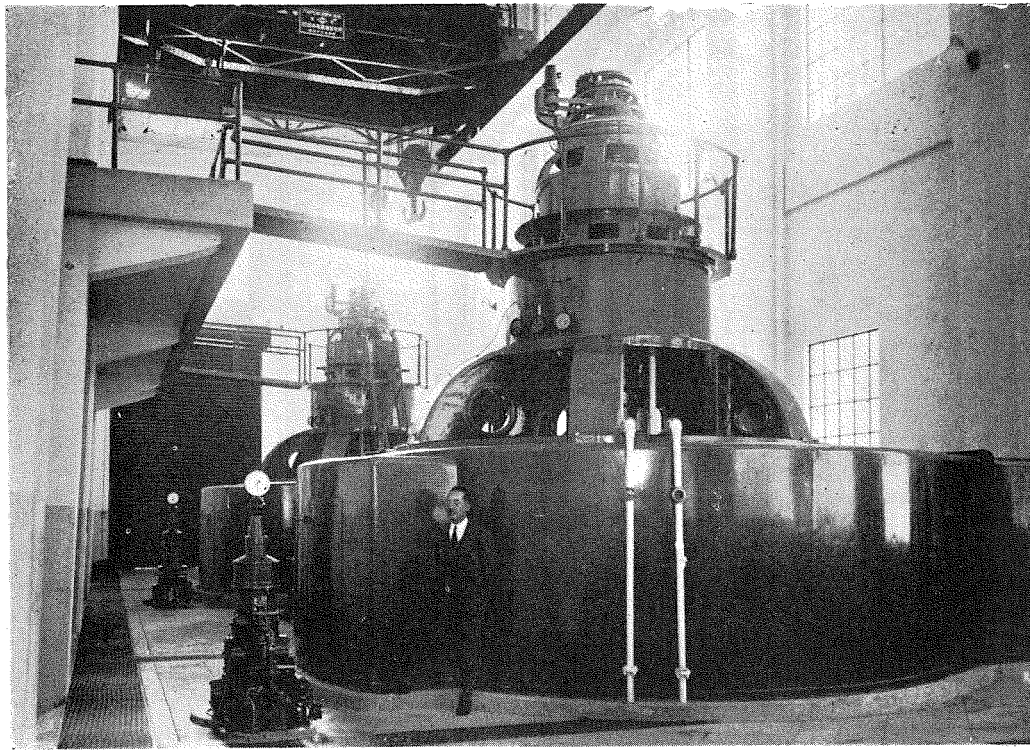


(7) 大綱所発電  
全景・左方発電所  
建物右方變壓所。  
雪中に黒く2條の  
鐵管路を見る。4  
月13日の撮影で  
ある。

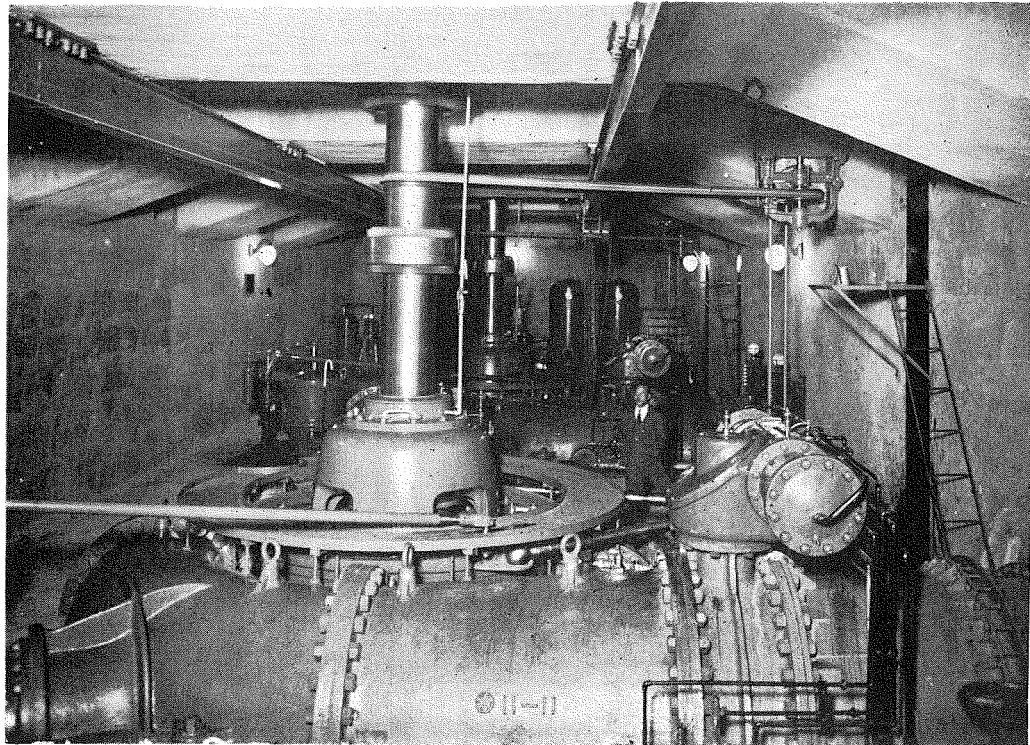
(8) 水壓鐵管路並に發電所平面圖。



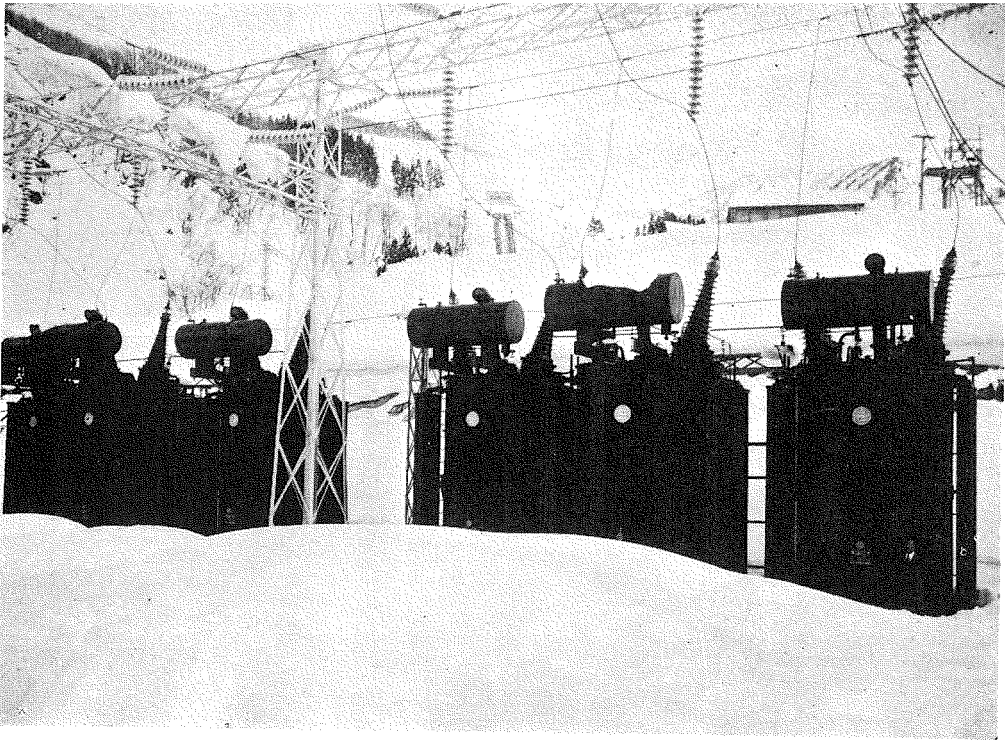




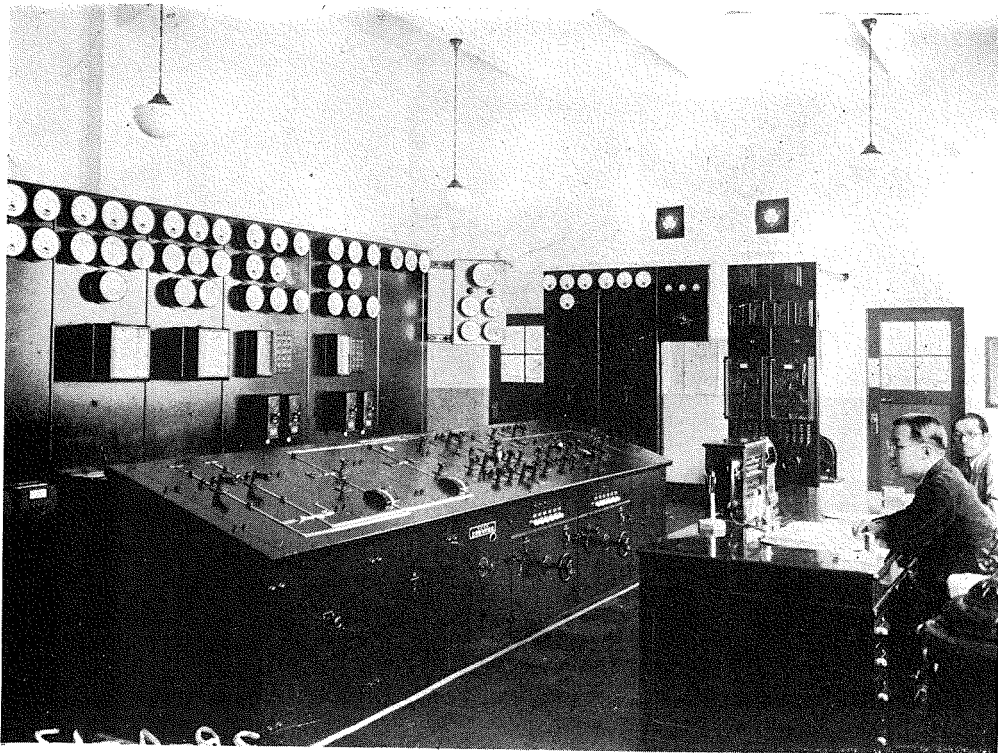
(9) 發電機室・  
豎軸回轉界磁型、  
15,000 K.V.A 常  
備1臺、豫備1臺



(10) 水車室・豎  
軸單流渦卷型最大  
出力14,000 K.W.  
常備1臺、豫備1  
臺。



(11) 屋外變壓所  
內鐵型500 K.V.A  
常用3臺、豫備3  
臺、芝浦製作所製



(12) 配電室。